



杉並区立
浜田山小学校

学校だより 第539号
令和2年度 5月号

はまだやま

校長 伊勢 明子
副校長 森賀 慎一

家庭で育てたい非認知能力

副校長 森賀 慎一

令和2年度が始まって、約一か月が過ぎました。いまだに新型コロナウイルス感染防止のために学校が再開されないことにつきまして、児童の皆さんや保護者の皆様には大変つらい思いをさせてしまっていること、私たち教職員一同心苦しく思っています。一日も早い沈静化と学校の再開を心から願っています。

さて表題の「家庭で育てたい非認知能力」ですが、自宅で読もうと積み重ねていた本の中の一冊に書かれていた内容です。この臨時休業期間を活用して手に取ってみました。タイトルは「伸びる子どもは〇〇がすごい」で、著者は心理学博士の榎本博明さんです。半年くらい前に大きな本屋で結構目立つような宣伝をされていて、とりあえず買っておいた本でした。私も小学生の子をもつ親の一人なので、学校が休業している間の小学生の日々の様子を見て、学習面を中心とした心配が日に日に増していたことからこの本が気になったのでした。

「非認知能力」とは「集中力」や「自発性」といった、知的能力とは異なる能力のことで、子供時代の遊ぶ経験や自然体験を通して身に付くものだそうです。またこの本の著者が一貫して主張していることの1つに、子どもを「褒めて育てる」ことへのアンチテーゼがあります。これは「褒める」ことを完全に否定しているのではなく、「褒めること」と「叱ることで困難への耐性をつける」ことのバランスが大切と述べているように感じます。褒め方として「能力」ではなく「努力」を褒めると、その後も困難に向かっていく子になるというデータを紹介しています。

「非認知能力」に関しては「レジリエンス」という言葉で、逆境や困難等ちょっとやそっとのことで挫けない心のたくましい子に育てることの大切さを述べています。大人になって、「我慢ができない」「心が折れた」ということにならないよう、傷つけないように保護するだけの教育ではだめだという主張です。

この「レジリエンス」を高めるために必要なこととして、「自尊心」を育てることをお勧めしています。またそこで大切なのは親や教師をはじめとした大人が、もっと子どもを信頼し、過保護にならないこと、大人自身がどっしりと構えていることが重要とのことでした。

読み終えた後に最初に感じたことは、「この学校の臨時休業は、子育てについて考える良い機会になるかも」との思いでした。学校が休みて勉強がおろそかになるのではと不安になる気持ちよりも、小学生の時期にどんな力を我が子に身に付けさせることが大切か、そのために親として何ができるかを考えるためにこの時間を使いたいなと思いました。

学校ではホームページ等を活用して、様々な学習課題を提供しています。保護者の皆様にはそれらの課題に取り組みさせるために、多くのご苦労をおかけしています。感染防止に向けて、まだまだ困難は続く予想される中、子どもたちの心身ともにたくましく健やかな成長に向けて、私たち大人に求められることはまだまだありそうです。自宅にいる時間が多い中、みんなで知恵を出し合って、家庭でできるよりよい子育てにチャレンジして行きたいですね。引き続きご協力をよろしく願いいたします。

【重要】

杉並区「緊急事態宣言の期間延長に伴う区立学校における臨時休業の延長について」(5月7日通知)を受け、本校も、令和2年5月31日(日)まで、臨時休業を延長いたします。

その間の学習については、文部科学省の通知や杉並区の方針を受け、これまで以上に、教科書等に準拠した内容を先へと進めてまいります。来週より、ワークシートの受取や提出など、保護者の皆様に、より一層のお力添えをいただきたいと存じます。詳細につきましては、裏面をご覧ください。よろしく願いいたします。

令和2年5月7日 杉並区立浜田山小学校 校長 伊勢 明子



臨時休業中の学習について

課題の 受取 ・提出

* 紙媒体でのワークシート等受取と児童が取り組んだ課題の提出について、保護者の方にご来校いただき、受取・提出することになります。その際、感染症拡大防止に努めるため、ドライブスルー方式に範を取って、3密を避けるように留意していきます。

* 受取場所については、不要な接触を避けるため、無人での対応ができるようそれぞれの昇降口内にある児童個人の靴箱をポストの代わりと考えます。臨時的に使用するため、きれいに清掃し、そこを受取の場所とさせていただきます。

ご来校の際、個人の靴箱にある封筒をお持ち帰りください。また、課題の提出についても、靴箱に預けていってください。

* 受取曜日については、各学年の新しい課題を提示（ホームページ更新）する日の前日になります。

【課題の受取・提出日】*使用する昇降口が異なる学年をペアにします。

4・6年生 月曜日（5月11日、18日、25日）

1・5年生 水曜日（5月13日、20日）

*時間は下記参照

2・3年生 木曜日（5月14日、21日）

【受取時間】3密を避けるため、学級ごとに時間を設定します。

各学年 1組→ 9:00～10:30 2組→10:30～12:00

3組→12:00～13:30 4組→13:30～15:00

5組→15:00～16:30

* 配付するもの

（封筒は、次回、課題を提出する際に活用ください。家庭と学校を往復します）

・封筒（児童の名前印あり、内容は学年により、学習計画表、ワークシート）

・その他に配付する学習用具（必要に応じて）

翌日

ホーム ページ 更新

* これまで同様、すぐメール（一斉メール配信サービス）でホームページの更新通知とともに、パスワードを送信します。

【ホームページ更新予定日時】

4・6年生 火曜日（5月12日、19日、26日） 午前8時30分

1・5年生 木曜日（5月14日、21日） 午前8時30分

2・3年生 金曜日（5月15日、22日） 午前8時30分

【内容】（学習の手引き以外は、前日に紙媒体で配付しているものです）

◎学習の手引き ・課題一覧 ・学習計画表/運動取組カード ・ワークシート

家庭 での 学習

学習計画表

* 1週間の学習計画表にある生活リズムを例に、お子さんの予定、家庭や習い事の予定に合わせて、学習の計画を立てさせてください。（学年の先生方から時間割が示されることもあります）

学校ホームページ・ワークシート・学習用具

* 学習する内容が決まったら、ワークシートと学習用具を準備し、学校のホームページを閲覧させます。学習の手引きに、1単位時間の詳細な学習の進め方がありますので、それに沿って、学習を進めさせてください。

* ワークシートについては、基本的に提出となります。

* これらの家庭学習とは別に、毎日30分間程度の運動の時間を入れるようお声かけください。

学習計画表

* 一日の学習の終わりに、ふり返りを行わせてください。

* 保護者の方の確認（チェックやサインで十分です）をお願いします。

「お願い」

○ 4月中に使用していましたが健康観察記録用紙は、今月より学習計画表に統合していきます。毎日の体温はそちらにご記入ください。

○ 学習について、児童が学校ホームページ等を閲覧しながら取り組むことになります。日中、児童が学習に使用できるICT環境がない場合、学校までご連絡ください。

○ 4月中の課題（No.1～5）については、各学年最初の受取・提出日にお持ちください。その際、お預かりした課題等は1週間程度返却ができませんので、学習で継続して使うドリルやノートなどの提出は、学校再開後にお願いします。

○ 就学援助の希望調査票について、22日までに校内で回収するよう通知がありました。そこで、たいせつ袋の一式をご記入の上、最初の提出日に合わせてご持参ください。

翌週の学習へ

課題の
受取・提出

ホーム
ページ
更新

家庭
での
学習